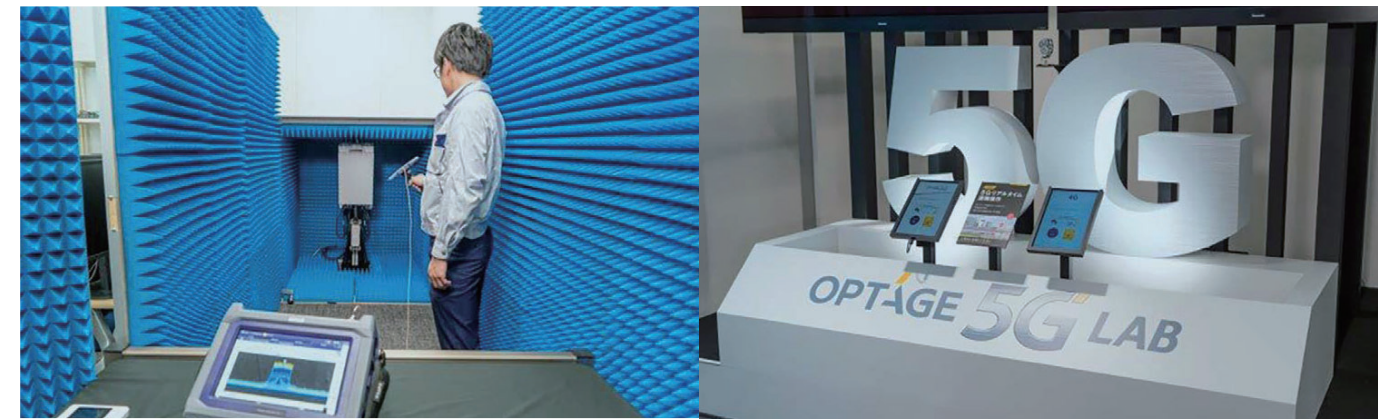


事業セグメント

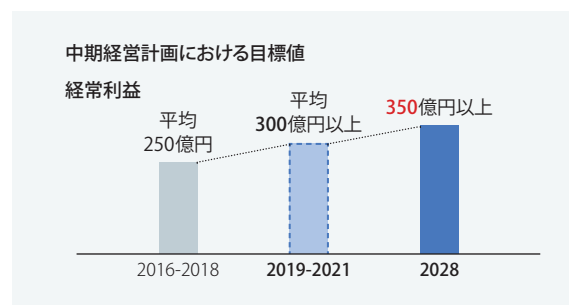
情報通信事業

取締役
代表執行役副社長
彌園 豊一



情報通信事業の概要

お客さまのニーズに応じた幅広いメニューを迅速に取りそろえ、AIやIoTなどのデジタル技術を活用し、家庭向け、企業向けに総合的な情報通信サービスを提供しています。また、5Gなどの新たな情報通信技術の導入にも積極的に取り組み、今後もお客さまのお役に立ち続けられるよう、当社グループの強みを踏まえ、新事業・新サービス開発に取り組んでいきます。



事業環境認識

- 固定ブロードバンド市場の成熟化に伴うFTTHサービス契約者数の減少
- 5Gサービスの開始によるモバイル事業の競争激化
- サイバーセキュリティリスクの高まり
- 労働人口の減少やデジタル技術の進展等により、業務効率化・自動化ニーズの高まり
- アフターコロナにおける、テレワーク需要の高まり
- 5Gの普及に伴う高速・大容量なサービスの提供等新たな事業拡大の可能性

中期経営計画における戦略

めざす姿

顧客基盤強化と付加価値サービス創出により、全国のお客さまに選ばれる情報通信事業をめざします。

取組み
(中期経営計画
3カ年)

- デジタル化ニーズに対応した新ソリューションの創出
- 5Gに対応したインフラ事業の拡大
- 「eo光」および「mineo」における顧客基盤の維持・拡大
- アライアンス等も活用した事業領域拡大と新規ビジネスの創出

2019年度の実績

グループ会社である(株)オプテージが提供する「eo光サービス」では、高速で信頼性の高い独自の光ファイバーネットワークを活用したFTTHサービス「eo光ネット」・「eo光電話」・「eo光テレビ」をセットで提供しています。

2019年度は高速・大容量サービスの利用ニーズの高まりを受け、これまで以上にお客さまにとって最適な回線をお選びいただけるよう「eo光ネット10ギガ/5ギガコース」の提供を開始しており、顧客総合満足度調査でも第1位を獲得しています。

今後も、快適な暮らしのベースとなるインフラサービスの提供はもちろん、多様化する家族のあり方に合わせ、家族のつながりをサポートするサービスを開発していきます。

また、同社が提供する携帯電話サービス「mineo」では、これまで「共創」をテーマに掲げ、「アンバサダー制度」や「災害支援タンク」など、さまざまな独自施策を通じてmineoをご利用いただいているお客さまと共にサービスをつくり上げてきました。

2019年度はお客さまからの声をヒントに「ゆずるね。」サービスを開始しており、顧客総合満足度調査でも第1位を獲得しています。

今後もmineoの独自価値である「共創戦略(共創と共想)」をさらに深化させ、より多くのお客さまに選んでいただけるサービスをめざしています。

FTTHサービス「eo光」契約件数
(2020年3月時点)

約165万件



携帯電話サービス「mineo」契約件数
(2020年3月時点)

約120万件



顧客満足度 外部評価



お客様満足度
No.1



出典元：MMD研究所
「2020年3月格安SIM
サービスの満足度調査」

ゆずるね。サービス

「ゆずるね。」は、1日のなかで最も通信帯域が混み合う12時～13時の時間帯に、ユーザーが自発的に通信を控える(=ゆずる)ことで、混雑時でも通信を必要としているユーザーが快適に通信をできる環境をめざします。

